

科目名	柔道整復実技総論Ⅰ					
分野	専門分野	担当教員	平林 弘道			
開講時期	1学年 2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30			1		
科目の概要	柔道整復学基礎の学習Ⅰ					
学習の到達目標	基礎を理解した上で、各傷病で見られる特徴的な症状所見の学習をし、骨折・脱臼・軟部損傷等の臨床に対応できる知識と技術を高めること。末梢神経の走行と絞扼障害のそれぞれの症状。体表解剖の理解。					
成績評価の方法と基準	定期試験 小テスト(確認テスト)によって評価					
使用テキスト	柔道整復学理論編改訂第7版(南江堂) 柔道整復学実技編改訂第2版(南江堂)					
参考文献	病気がみえる脳・神経(メディックメディア) 図解四肢と脊柱の診かた(医歯薬出版)					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	体幹の末梢神経傷病総論					
2	体幹の末梢神経傷病各論①					
3	体幹の末梢神経傷病各論②					
4	体幹の末梢神経解剖①					
5	体幹の末梢神経解剖②					
6	上下肢の末梢神経傷病総論					
7	上肢の末梢神経傷病各論①					
8	上肢の末梢神経傷病各論②					
9	上肢の末梢神経解剖①					
10	上肢の末梢神経解剖②					
11	下肢の神経傷病総論					
12	下肢の神経傷病各論①					
13	下肢の神経傷病各論②					
14	下肢の神経解剖					
15	総合評価(まとめ)					

(2026年度)